



開校明治七年
開校148年目

宗岡小だより

学校教育目標

よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子

基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」

めざす学校像

「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」
「安全・安心できれいな学校」

令和4年6月号

志木市立宗岡小学校

児童数 451名・学級数 18学級

住所 志木市中宗岡3-1-1

TEL 048-471-0307

6月の生活目標

身のまわりを

きちんとしよう

・身につけるものを

せいけつにしよう

・整理整とんを

心がけよう

自立することとは

校長 小木曾 久美子

曇天のもと一時は進行が心配されましたが、5月21日（土）に「第148回運動会」を行うことができました。保護者・おやじの会・地域の皆様、にはご協力いただきまして本当にありがとうございました。保護者の皆様からの温かい応援の拍手が、一生懸命競技する子供たちにとって、何よりの励ましや力となりました。また、前日準備、当日の会場運営、参加協力・片付け等様々なご協力をいただきましたことにも、心から感謝申し上げます。

今年度の運動会のスローガン、「勝利をめざして！全力で！」はいかがだったでしょうか。子供たちは半日、全力で取り組む姿を見せてくれました。一人一人がゴールを目指して走りました。団体種目では学年ごとに競技内容を考えて、学級が団結することを願い、協力する姿がしっかりと示されていたと思います。また、代表のリレーでは、クラスの代表として無事やりとげた後の表情は、全力で取り組んだ証です。今後も、一生懸命に頑張る子が認められるような教育活動や仲間づくりを行い、目標に向かって努力する姿が認められる学校づくりを行って参ります。

また、5月10日（火）に第1回学校運営協議会を開催し、10名の委員で学校運営に関する課題について熟議いたしました。特にコミュニティスクールの推進と令和7年度市内小中学校全面実施予定の小中一貫教育については、多くのご意見が出されました。議事録につきましてはHPにも掲載しておりますので、ご覧ください。

さて、1学期も中間地点です。今年度、「いつでもどこでもあいさつや返事ができる子になろう」を目標に掲げています。それは、あいさつが、生活の基本、人と関わって生活していくときの基本だからです。また、それは子供たちが自立することにもつながっているからです。

自立とは、一人の人間として社会に出ても困らないような状態になることです。

①自分のことが自分でできる

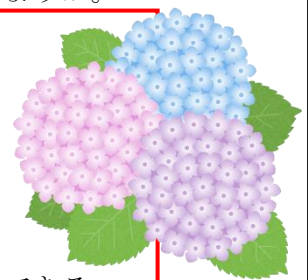
②自分の状態がわかる（自分が困ったときに自ら助けを求めることができる）

③自分で考え行動できる

④自分の目標を立てそれに向かって努力できる の4点が考えられます。

さらに実際の生活の場面で見ると・・・ お子さんの姿はいかがでしょう。

- ・朝起こされなくても、自分で起きることができる。
- ・学校からのプリントなどを自分から家の人に出す（渡す）ことができる。
- ・洗濯物を自分から出す、または決まった所に置くことができる。
- ・具合が悪い時に、きちんと伝えることができる。
- ・学習の用意や持ち物、着るものなどを自分で用意することができる。
- ・宿題や家庭学習など決まった勉強を、自分からやることができる。
- ・自分の部屋や机などを自分で片付けたり掃除したりできる。
- ・人の話を聞いたり、自分の考えを話したりしてきちんと人と関わることができる。



このような行動がとれるようになるためには、練習や訓練が必要です。何度も挑戦し、失敗し、また繰り返しやってみて、やがて身につけていくものです。それには忍耐・諦めずに続ける根気強さも必要です。

しかし、忍耐が必要なのは子供だけでなく周りで関わる大人も同じです。自分でできるようになるまでじっと待つ、口や手を出したくても我慢して見守る。少しぐらい出来栄が悪くても、努力した過程を認めてあげる。そうした忍耐力・辛抱強さが大人にも必要だと思うのです。コツコツと努力する自立した宗っ子になってほしいと思います。私たちも根気強く子供たちを育てていきたいと思っています。ご家庭でも、また地域でも、ご理解とご支援をよろしく願います。